

SP-SEAGULLNET-LINUX

SEAGULL®(RPT0-00B)対応 インターフェースライブラリ

- 従来のホスト PC での使用に加え、
SEAGULL® DSP ボード上の ARM/Linux 環境にて使用可
- ARM/Linux 環境にて Ethernet 制御
- SEAGULL®の各種 I/O ボードの設定および制御
- SEAGULL®の各種制御を行うサンプルプログラムを提供

製品仕様

対応 OS		Windows 10 (64bit 版)
ホスト I/F ライブラリ	開発環境	Windows10 : Visual Studio 2010 以上
	機能	ホストアプリケーションから SEAGULL®システムの DSP ボードへプログラムロードやメモリアクセスを行うための I/F ライブラリです。
DSP ライブラリ	開発環境	Windows10 : Code Composer Studio v8.31 ※1
	機能	DSP ボードの各種機能(割り込み、タイマ、DMA、UART、USB 等)の設定やマルチコアプログラミングのサポート(IPC、セマフォ)、IO ボードをコントロールするためのライブラリです。
I/O ライブラリ	開発環境	DSP ライブラリと同様
	機能	各種 SEAGULL® I/O ボードに対応 16bit AD, 24bit AD, 16bit DA, 24bit DA,DI/CNT, DO/PWM, PMC(リフレクティブメモリ),
RAS ホスト I/F ライブラリ	開発環境	ホスト I/F ライブラリと同様
	機能	RAS ボードから SEAGULL®システムの監視データ(温度、ファン回転数等)やエラーステータスを取得するための I/F ライブラリです。

※1 : Texas Instruments Inc.の Web サイトよりフリーダウンロード可能です。URL: http://processors.wiki.ti.com/index.php/Download_CCS

ソフトウェア構成図

